

甲 第 号

西村 優輝 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

論文審査の要旨及び担当者

	委員長	教授	野上 恵嗣
論文審査担当者	委員	講師	石田 由佳子
	委員(指導教員)	准教授	稲垣 有佐

主論文

Risk factors for mortality after hip fracture surgery in Japan using the National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan

日本人の大腿骨近位部骨折手術後の死亡率の危険因子について、全国健康保険請求・特定健康診査データベースを用いた検討

Yuki Nishimura, Yusuke Inagaki, Tatsuya Noda, Yuichi Nishioka, Tomoya Myojin,

Munehiro Ogawa, Akira Kido, Tomoaki Imamura, Yasuhito Tanaka

Archives of Osteoporosis. 2023 Jul 7;18(1):91

論文審査の要旨

本研究は、高齢者に多く死亡率が高い大腿骨近位部骨折の死亡リスク因子を日本全国の診療報酬請求（レセプト）の全データベースを用いて調査した研究であった。2013年から2021年のレセプトデータから性別、年齢、骨折タイプ、術式、手術日の遅れ、合併症数、輸血、肺塞栓の患者数を集計し、1年死亡率を検討された。男性や高齢、大腿骨転子部・転子下骨折、骨折観血的手術、入院3日以降の手術、合併症数、輸血、肺塞栓患者で1年死亡率が有意に高くなり、女性や大腿骨頸部骨折などの患者では低いとのことであった。リスク因子を同定できたことは大変重要であり、今後の大腿骨近位部骨折やその周術期における管理マネージメントにおいては大変有益であり、重要なポジショニングを占める価値ある研究であると考えられた。公聴会では、発表もしっかりなされ、審査委員から、一番多い合併症や合併症の中で予後に影響を与えた因子、データ解析の期間設定、手術までの期間が48時間以上超える症例が多かった理由、肺塞栓対策、データ結果の発展のさせ方、今回の解析実行で一番困難であったことなど、多くの質問にも的確に答えておられた。本研究の結果は臨床的にも極めて有用なものであり、主論文の内容と公聴会での発表、および参考論文と合わせて、審査委員すべてが適と判断し、博士（医学）の学位に値する研究であるとする。

参 考 論 文

1. Vanguard PSRP を用いた人工関節置換術における大腿骨—脛骨回旋ミス
マッチの検討
西村優輝, 小川宗宏, 稲垣有佐, 岡村建祐, 原良太, 尾崎裕亮, 田中康仁
日本人工関節学会誌. 52: 303-304, 2022
2. バレエダンサーに対して大腿四頭筋腱浅層を用いて内側膝蓋大腿靭帯再
建術を施行した 1 例
西村優輝, 小川宗宏, 岡村建祐, 稲垣有佐, 田中康仁
関西関節鏡・膝研究会誌. 34(1), 2022
3. 人工足関節全置換術における内果骨折のリスク因子の検討
西村優輝, 黒川紘章, 宮本拓馬, 塩田悠介, 三浦公郎, 谷口晃, 田中康仁
日本人工関節学会誌. 51(1): 417-418, 2021
4. 外反母趾の手術治療における「経験」が及ぼす影響
西村優輝, 黒川紘章, 濱田岳, 塩田悠介, 三浦公郎, 谷口晃, 中山正一郎,
田中康仁
日本足の外科学会雑誌. 42(1): 85-87, 2021
5. 軽度の距骨下関節症が人工足関節全置換術の短期治療成績に及ぼす影響
西村優輝, 黒川紘章, 宮本拓馬, 塩田悠介, 川原田圭, 森田成紀, 湯上正
樹, 松尾智次, 谷口晃, 中山正一郎, 田中康仁
日本人工関節学会誌. 50: 897-898, 2021

6. BTS トレーニングは新しいロコモ予防法となるか～TKA 術後リハビリのランダム化比較試験による検討～
西村優輝, 奥田真義, 伊東勝也, 松本祐希, 田中康仁
日本臨床整形外科学会雑誌. 45(1): 47-48, 2020

7. TKA 術後の新しいリハビリ, BTS トレーニングの有用性についてのランダム化比較試験による検討
西村優輝, 奥田真義, 伊東勝也, 松本祐希, 八田翔太, 川口侑希, 田中康仁
JOSKAS 誌. 45(2): 386-387, 2020

8. 両側同時 TKA 術後早期における成績改善因子の検討
松本祐希, 奥田真義, 伊東勝也, 西村優輝, 八田翔太, 川口侑希, 田中康仁
JOSKAS 誌. 45(2): 406-407, 2020

9. TKA における膝蓋骨置換例と非置換例の短期成績の比較
八田翔太, 奥田真義, 伊藤勝也, 松本祐希, 西村優輝, 川口侑希
JOSKAS 誌. 45(2): 446-447, 2020

10. CR 型 TKA における同一インプラントでのセメントとセメントレスの短期成績の比較検討—患者立脚型評価を含めて—
奥田真義, 伊東勝也, 松本祐希, 西村優輝, 稲垣有佐, 田中康仁
JOSKAS 誌. 45(2): 440-441, 2020

11. 腰痛発生早期のMRIでは診断できなかった腰椎化膿性脊椎炎の1例
西村優輝, 重松英樹, 田中誠人, 川崎佐智子, 須賀佑磨, 山本雄介, 田中康仁
臨床雑誌整形外科. 71(7): 763-766, 2020
12. 糖尿病はTKAの術後成績にどのような影響を与えるか
西村優輝, 奥田真義, 伊東勝也, 松本祐希, 山崎剛司, 田中康仁
日本人工関節学会誌. 49: 599-600, 2019
13. 両側同日施行TKA例と片側初回TKA例の術後成績の検討
山崎剛司, 奥田真義, 伊東勝也, 松本祐希, 西村優輝, 田中康仁
日本人工関節学会誌. 49: 583-584, 2019
14. TKA術後患者におけるJOA scoreと患者立脚型評価間の関連性の検討
松本祐希, 奥田真義, 伊東勝也, 山崎剛司, 西村優輝, 田中康仁
日本人工関節学会誌. 49: 149-150, 2019
15. TKA術後の新しいリハビリ, BTS トレーニングの有用性について～ランダム化比較試験による検討～
奥田真義, 伊東勝也, 西村優輝, 松本祐希, 山崎剛司, 稲垣有佐, 田中康仁
日本人工関節学会誌. 49: 433-434, 2019
16. 下肢リンパ浮腫と軟部組織欠損を伴う人工膝関節全置換術後感染に対し

て腓腹筋皮弁を併用した再置換術により救肢しえた 1 症例

上田周一郎, 奥田真義, 松本祐希, 西村優輝, 伊東勝也, 田中康仁

日本人工関節学会誌. 50: 593-594, 2020

17. ストロンチウムアパタイトコーティングによる人工骨の骨新生促進効果
杉本啓紀, 稲垣有佐, 赤羽学, 古川彰, 吉良務, 川崎佐智子, 内原好
信, 斎藤謙一郎, 岡本公一, 西村優輝, 田中康仁
日本整形外科学会雑誌, 94(8): S1708, 2020
18. 若年女性の距踵骨癒合症に対して鏡視下癒合部切除術を施行した 1 例
西村優輝, 伊東勝也, 奥田真義, 山崎剛司, 田中康仁
JOSKAS 誌. 44(2): 544-545, 2019
19. 両十字靭帯温存 (BCR) 型と後十字靭帯温存 (CR) 型 TKA の短期臨床成
績の検討
山崎剛司, 奥田真義, 伊東勝也, 西村優輝, 田中康仁
JOSKAS 誌. 44(1): 272-273, 2019
20. CR 型 TKA におけるインプラントの違いによる短期臨床成績の比較一患
者立脚型評価を含めて一
奥田真義, 伊東勝也, 山崎剛司, 西村優輝, 稲垣有佐, 田中康仁
JOSKAS 誌. 44(1): 196-197, 2019
21. 高齢者の寛骨臼骨折後の外傷性股関節症に対してセメントレス人工股関
節置換術を行った 1 例

- 西村優輝, 宗本充, 内原好信, 前川尚宜, 杉本啓紀, 田中康仁
中部整災誌. 61(3): 565-566, 2018
22. 両十字靱帯温存型の人工膝関節全置換術についての術後検討
西村優輝, 奥田真義, 伊東勝也, 山崎剛司, 森田稔也, 田中康仁
中部整災誌. 61(5): 1091-1092, 2018
23. 小皮切による人工膝関節置換術で patient specific instrumentation を用いた
際の骨切り精度の検討
森田稔也, 奥田真義, 伊東勝也, 西村優輝, 田中 康仁
中部整災誌. 61(5): 1089-1090, 2018
24. SuperPath® approach を用いた人工股関節全置換術
奥田真義, 伊東勝也, 山崎剛司, 森田稔也, 西村優輝, 田中康仁
中部整災誌. 61(4): 715-716, 2018
25. 両十字靱帯温存型 TKA の術後短期臨床成績の比較検討～患者立脚型評価
を用いて～
西村優輝, 奥田真義, 伊東勝也, 山崎剛司, 齊藤謙一郎, 田中康仁
日本人工関節学会誌. 48: 623-624, 2018
26. THA における SuperPath approach の優位性についての検討—posterior
approach と比較して—
奥田真義, 伊東勝也, 山崎剛司, 森田稔也, 西村優輝, 稲垣有佐, 田中
康仁

日本人工関節学会誌. 48: 301-302, 2018

27. TKA に対する新しい術後圧迫包帯法の効果の検討～第2報～

山崎剛司, 奥田真義, 伊東勝也, 西村優輝, 佐藤 卓, 田中康仁

日本人工関節学会誌. 48: 259-260, 2018

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに運動器再建医学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

令和5年9月12日

学位審査委員長

発達・成育医学

教授 野上 恵嗣

学位審査委員

リハビリテーション医学

講師 石田 由佳子

学位審査委員(指導教員)

運動器再建医学

准教授 稲垣 有佐